

土曜 SATURDAY ライフ

mail:bunka1@ma.kitanippon.co.jp

# 富山に全国注目の「聖地」

## 県内でも高まるサウナ人気

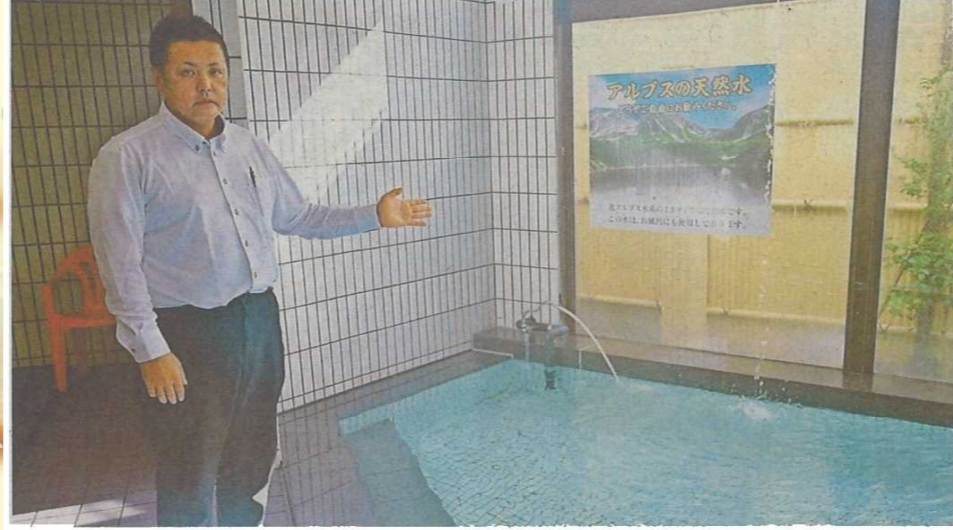
サウナの人気が全国的に高まっている。書店にはサウナをテーマにした漫画やムック本が並び、各地の施設を紹介するテレビ番組も放送されている。ブームの波は県内にも広がり、全国から愛好家が訪れる「聖地」や、珍しいテントサウナも登場している。(青山晃太郎)

ブームの火付け役の一つがタナカカツキさんによる漫画「サ道」だ。サウナと冷水浴、外気浴を繰り返す「温冷浴」などの魅力を伝える。漫画誌「モーニング」(講談社)で2015年から連載し、単行本計5巻は累計20万部以上売り上げ、ドラマ化もされた。同社編集担当の柳川英子さんは「ニッチなテーマなのにこれだけ売れていることに、ブームの高まりを感じる」と話す。

## 井戸水掛け流し 水風呂が人気

北陸トップの支持 県内でも温泉や銭湯などに多くのサウナ施設がある。中でも、富山県山室の「スパ・アルプス」は、サウナ検索サイトで北陸3県で最も多くの支持を集め「北陸の聖地」として全国の愛好家に人気だ。マネージャーの倉知さん(43)によると、ドラマ版「サ道」が放送された19年ごろからブームの兆しが見え、新型コロナウイルス感染が落ち着いた今秋以降、県内外から若い愛好家が来館するようになった。以前は男性中心だったが、最近は女性グループも目立つという。

人気の理由は井戸水をふんだんに使った水風呂だ。冷却装置は用いず、水温16度前後の井戸水を掛け流している。水を循環しておらず、新鮮な水を絶えず流すことで清潔さを保っている。週3回ほどスパ・アルプスに通う魚津市金山谷の自営業、高縁節さん(47)は「熱風を送る『ロウリュウ』が最高に気持ち良い。その後の水風呂も爽快で、中庭の外気で体を冷ますと心身が『整う』。ストレス解消にお勧め」とサウ



▲愛好家に人気の「スパ・アルプス」の水風呂＝富山市山室

北陸サウナの聖地

24時間営業 食・癒・宴の

スパ・アルプス

# 北日本新聞に「北陸サウナの聖地」として 当店が紹介されました!